

(様式1)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補届

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員に立候補しますので、3名の推薦書を添えて届け出ます。

立候補の 役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ②.全県選出理事	立候補者の 所属ブロック	盛岡
--------------	--	-----------------	----

(ふりがな) 氏 名	(さかぐち しげはる) 坂 口 繁 治	年 齢 (立候補時点)		会員番号	
---------------	--------------------------	----------------	--	------	--

自 宅 住 所 連 絡 先	
------------------	--

勤 務 先 名	坂口社会福祉士事務所
---------	------------

勤 務 先 の 職 名 ・ 職 務	代表 社会福祉全般
----------------------	-----------

主な活動歴 (社会福祉士会での活動を含む)

岩手県社会福祉士会会長 子ども家庭学校委員会担当理事
岩手県虐待対応専門職チーム
岩手県いじめ問題対策連絡協議会委員 権利擁護センターぱあとなあ岩手会員
認定社会福祉士制度スーパーバイザー

立候補理由・抱負・本会において取り組みたい事項

岩手県社会福祉士会の会長を3期務めてさせていただいた中で、岩手県社会福祉士会はソーシャルワークを担う専門職団体として、関係機関と連携しソーシャルワークの専門性を一層発揮する時期に来ていると云えます。とりわけ、身寄りのない人の地域での支援をはじめ、制度の狭間にある生活や福祉課題に対してミクロ・メゾ・マクロの視点でソーシャルワークを展開することが求められています。

立候補に当たり会の優先項目として、会員への学習や研修の機会の確保、効果的な情報提供の仕組みづくりを掲げます。あわせて、会員個々人が社会福祉士としてのアイデンティティを一層構築できるような会の活動を工夫したいと考えています。そのためには、委員会活動を通したソーシャルワークの展開、ブロック活動を通した会員の交流とネットワークの形成を促します。

何よりも、会員が「社会福祉士会に入会して良かった」というメリットが実感できるよう、理事会での意思形成を図り事業展開できればと考えています。

推薦者氏名 (所属ブロック名)	1. 藤原隆之 (盛岡ブロック)	2. 砂田麻子 (盛岡ブロック)	3. 名須川宏美 (中部ブロック)
--------------------	---------------------	---------------------	----------------------

選管收受印



上記のとおり、立候補を届け出ます。

2023年3月31日

氏 名(自署)

坂口繁治

【注】立候補受付の締切日は4月3日(月)です。(消印有効)

※ ご記入情報は、本会の役員候補者選出に伴うことに使用し、目的外の使用はいたしません。

(様式 2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	坂口 繁治	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ② 全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

推薦する立候補者は、当会の会長を3期6年勤めていらっしゃいます。
また、社会福祉士の活動においては「子ども家庭学校委員会」の担当理事を担い、自らスクールソーシャルワーカーとして活動する傍ら、岩手県内におけるスクールソーシャルワーカーの養成、資質向上、啓発活動などに尽力されています。

長年子ども家庭分野に従事されているほか、(仮)あてはあ岩手や虐待対応などにも携わっておられます。ソーシャルワーク機能が多くの方で求められている状況で、坂口氏の知見や経験、推進力を岩手県社会福祉士の多くの課題解決に活かしていただき、推薦致します。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3 月 23 日

選管收受印


自宅住所	
所属ブロック	中部ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	名須川 宏美

【注】 推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。
立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。

(様式2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	坂口 繁治 氏	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ② 全県選出理事
-------------	---------	-----------	--

推薦理由

推薦する立候補者は、当会の会長を3期6年間勤めている。
社会福祉士の活動では、「子ども家庭学校委員会」の担当理事として、スクールソーシャルワーク活動を担い、関係諸機関との関係構築や連携体制づくりに尽力されている。
また子ども家庭をはじめ、ばあとなあ岩手、虐待対応等に携わっている。
ソーシャルワーク機能が多くの分野で求められている状況で、岩手県社会福祉士の多くの課題解決に向けて任務を全うしていただきたく推薦する。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3 月 20 日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	砂田 麻子

【注】 推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。

立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。

(様式 2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	坂口 繁治	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 2.全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

推薦する立候補者は、当会の会長を3期6年間勤めている。
社会福祉士の活動では、「子ども家庭学校委員会」の担当理事として、スクールソーシャルワークの活動を担っている。子ども家庭をはじめ、ばあとなあ岩手、虐待対応等に携わっている。重層的支援体制構築が市町村において整備されるにあたり、ソーシャルワーク機能が多くの分野で求められている状況である。岩手県内のソーシャルワーカーの人財育成、特にスーパービジョン体制構築については、3団体の枠組みを超越した協働が求められてきている。
今後も岩手県社会福祉士の多くの課題解決に向けて任務を全うしていただきたく推薦する。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3月 20日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	藤原 隆之

【注】推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。

立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。